

品番 **LGSX1500**

**LINK STYLE LED**

**お客様へ**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
 ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。  
 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。  
 ご使用にあたっては、スマートフォン・タブレットが必要です。

専用アプリケーション「あかりモ」の詳しい操作方法は、弊社のホームページ

（<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/>）または、QRコードから  
 サイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。



**工事店様へ**

この説明書は必ずお客様にお渡しください。  
 施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより  
 事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が  
 生じた場合は、製品保証の対象外となります。

## 安全上のご注意

**必ずお守りください**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や  
 損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で  
 説明しています。（下記は図記号の一例です。）



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある  
 内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が  
 発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

**■取付面**

●指定の場所に取り付ける

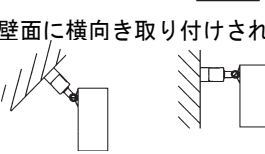
守らないと、火災、感電、落下による  
 けがのおそれがあります。

指定の取り付け場所

水平天井に取り付けされた  
 配線ダクト



傾斜天井、壁面に横向き取り付けされた  
 配線ダクト



必ず守る

●次のような場所には取り付けない

火災、落下によるけがのおそれがあります。

傾斜天井、壁面に縦向き取り付けされた  
 配線ダクト



禁止

◎この器具は一般屋内の天井面、壁面取り付け  
 専用です。  
 壁面及び傾斜天井の場合は、横向きに取り付  
 けられた配線ダクトに取り付け可能です。

**■配線ダクト**

●次のような配線ダクトに取り付けない

不備があると、火災、感電、落下による  
 けがのおそれがあります。



ガタつく、破損、変形している配線ダクト

◎販売店、工事店に配線ダクト設置、交換  
 を依頼してください。

◎必ずパナソニック製100V配線ダクトと  
 組み合わせてご使用ください。



禁止

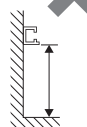


壁面取付で配線ダクトカバーが付いていない

（電気設備技術基準解釈第165条に準じていない）

◎ダクトカバーを必ず使用してください。

ダクトカバーは、別途お求めください。



取付高さ  
 が1.8m  
 未満

壁面取付で取付高さが1.8m未満

（電気設備技術基準解釈第165条に準じていない）

◎取付高さ1.8m以上に取り付けてください。

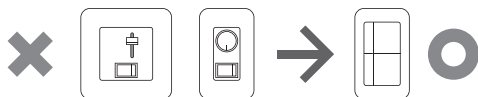
## 警告

### ■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する  
火災のおそれがあります。



必ず守る



- ◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(取り外しには資格が必要です。)

### ■その他

- 器具に無理な力を加えない  
器具が破損し、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。  
◎ぶら下がったり、体重をかけたりしない  
◎ハンガー、小物などをぶら下げない
- 濡れた手で器具、配線ダクトにさわらない  
感電のおそれがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しない  
強度低下により破損して、落下するおそれがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内で本器を使用しない  
本器からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない  
電波が影響を及ぼし誤作動による事故のおそれがあります。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない  
電波が影響を及ぼし誤作動による事故のおそれがあります。



禁止

### ■その他



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。
- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する  
守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



(ドア・家具・布などの可燃物) 照射物 ← 10 cm → 照射物近接限度

- ランプは器具表示のものを使用する  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

## 注意

- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。  
◎1年に1回は別紙安全チェックシートに基づき自主点検してください。



必ず守る

- 器具の取り付け間隔は、15cm以上とする  
密着させたり集合させて取り付けると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- ランプ交換、お手入れの際は電源を切る  
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。
- 使用するLED電球の注意事項を必ず守る  
LED電球のパッケージに記載の注意事項あるいは付属の『取扱上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

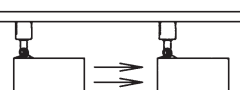


接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない  
やけどの原因となることがあります。  
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- セードを可動範囲以上に無理に動かさない  
感電、落下によるけが、器具の変形、故障の原因となることがあります。  
◎照射方向の調整時は、アームを支えながら可動させてください。

- 器具を照射しない  
火災の原因となることがあります。



- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
火災の原因となることがあります。  
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない  
火災の原因となることがあります。
- LEDを直視しない  
目の痛みの原因となることがあります。



禁止

## 施工前のご注意

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 壁スイッチを設けてください。ランプ交換や点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

# ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

## 【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 電源がONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。

## 【周囲の影響】

- 設置環境によっては、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る場合があります。その場合は、機器から距離を離してお使いください。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

## 【電波について】

- 本器の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止してください。

2.4FH1

2.4 : 2.4 GHz帯を使用する無線機器です。

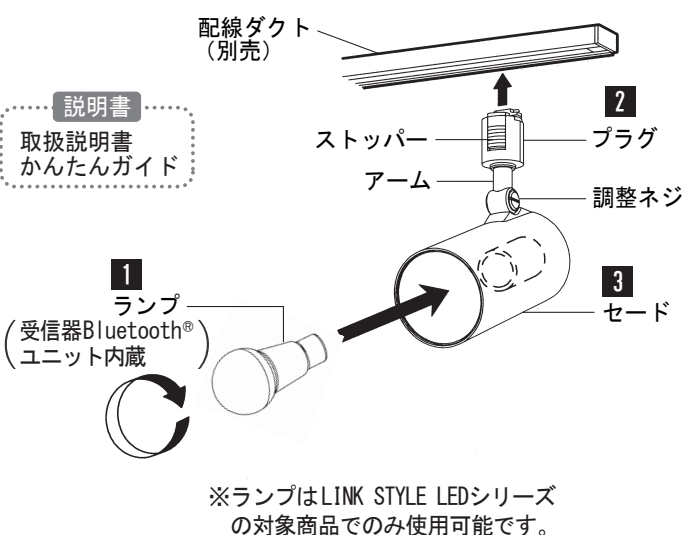
FH : FH-SS変調方式です。

1 : 電波干渉距離は10mです。

— : 全帯域を使用し、移動体識別装置の地域を回避可能です。

## 各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください



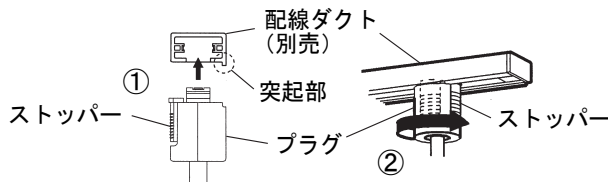
## 1 ランプを取り付ける

## 2 配線ダクトに器具を取り付ける

- ・壁スイッチ1個当たり8台まででご使用ください。

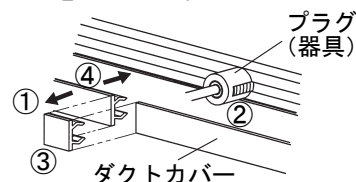
### 【天井付けされたダクトに取り付ける場合】

- ①ストッパーを配線ダクトの突起の逆側に合わせる。
- ②プラグを右に90度回す。



### 【壁付けされたダクトに取り付ける場合】

- ①ダクトからダクトカバーを外す。
- ②器具を取り付ける。  
(天井付けされたダクトに取り付ける場合と同じです。)
- ③器具を取り付けた位置に合わせて、プラグの幅分のダクトカバーを切断する。(市販のプラスチック鋸で切断できます。切断面のカエリ、切りくずなどはきれいに取り除いてください。)
- ④ダクトにダクトカバーをはめ込む。



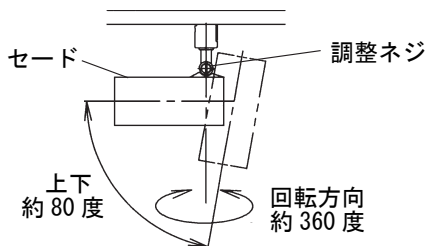
**確認** ●取り付け後ストッパーを下げずに回し、外れないことを確認してください。

**取り外しかた** ●ストッパーを押し下げて左に90度回す

## 3 セードを操作し照射方向を調整する

- ・上下方向の可動部がゆるんだ場合、メダル形状のものなどを使って、調整ネジを締め付けてください。

可動範囲



## 照明器具の電波受信について

- スマートフォン・タブレットを机の上に置いた状態でも照明器具を操作できます。
- 電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。障害物や設定環境によっては電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。

周辺機器のノイズや障害物の影響を受けて正常に動作しないことがあります。

- 照明器具やスマートフォン・タブレットの近くで
  - 1) 携帯電話やPHS電話、スマートフォン・タブレットをご使用のとき
  - 2) 直流電圧で駆動するベルやモーターをご使用のとき
- 2m以内で電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器や無線LAN対応機器をご使用のとき
- 10m以内でマイクロ波治療器をご使用のとき
- スマートフォン・タブレットと照明器具の間を間仕切りなどで遮っているとき
- スマートフォン・タブレットと照明器具の周りを家具や金属製のキャビネットなどで囲んでいるとき
- テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

# ご使用前の準備

- ・この製品はBluetooth®機能を搭載した器具です。
  - ・スマートフォン・タブレットで操作することができます。
  - ・1台の照明器具に対して複数のスマートフォン・タブレットを同時に使用できません。使用するスマートフォン・タブレットが2台の場合は、2台以上の照明器具があれば、同時に使用できます。
  - ・あかりを操作するスマートフォン・タブレットでワイヤレス音楽再生機器などの他のBluetooth®機器と接続していると、アプリを起動および操作ができない場合があります。その場合は他のBluetooth®機器との接続を解除してからアプリを起動および操作してください。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

## 各種準備（設定方法）

### 1. スマートフォン、タブレットの設定

- 1) スマートフォン・タブレット(対象：iOS、Android™) の設定方法にしたがい、Bluetooth® をオンにしてください。
- 2) スマートフォン・タブレット(対象：Android™) の設定方法にしたがい、位置情報、GPS、現在地などへのアクセスを許可してください。

### 2. 専用アプリケーションのダウンロード



スマートフォン・タブレットからダウンロードサイトにアクセスし、専用アプリケーション [パナソニック「あかりモ」アプリ] (無料) をダウンロードします。

ダウンロードサイト

iOSの方

App Storeから

Android™の方

Google Play™から



パナソニック あかりモ

検索

#### 適応OS

iOS : 10.0以上  
Android™ : 5.0以上

#### 適応Bluetooth®

Bluetooth® : 4.0以上  
(Bluetooth low energy)

#### 適応スマートフォン

弊社のホームページにあります「あかりモ適合機種一覧」をご参照ください。(https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/pdf/taioukisyu.pdf)



- ・OS、Bluetooth®が適応外の場合、アプリケーションのダウンロードができません。
- ・ダウンロードには別途通信料が発生します。
- ・機種によって、文字ずれや画面ずれが発生したり、通信が安定しない場合があります。必ず適応機種を弊社ホームページで確認してください。
- ・iOSは、Apple Inc. のOSの名称です。IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ・Android™、Google Play™ は、Google LLC. の登録商標です。

### 3. ユーザーIDと暗証番号の準備

- ・スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション [パナソニック「あかりモ」アプリ] (無料) を初めて使用する場合、ご自身でユーザーIDと暗証番号を設定・登録する必要がありますので、あらかじめ準備をしておいてください。
- ・「ユーザーID」は、大文字、小文字を含む任意の半角英数字8文字以上18文字以下に設定
- ・「暗証番号」は、半角数字8桁に設定

[メモ] ◎忘れないようにメモしてご使用ください。

ユーザーID :

・大文字、小文字を含む任意の半角英数字8文字以上18文字以下

暗証番号 :

・半角数字8桁

### 4. 照明器具の電源を入れる

照明器具は、最大15台まで登録できます

登録したい照明器具の電源をONにしてください。

既に照明器具の電源をONにしている場合は、いったんOFFにし、しばらくしてからONにしてください。



# ご使用前の準備(つづき)

## 5. 初期設定

- 1) スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション「パナソニック「あかりモ」アプリ(無料)」を起動します。
- 2) 「始める」をタップします。(Android™ 6.0以降のみ位置情報へのアクセスを許可する)



- ・アプリダウンロード後の初回起動時のみ、この初期設定画面が現れます。
- ・登録したい照明器具の電源をONにした後、15分以内に以下の「スマートフォン・タブレットへの登録操作」が完了できない場合は、一度登録したい照明器具の電源をOFFにしてから再度ONしてください。

### スマートフォン・タブレットへの登録操作

◎アプリの画面は予告なく変更になる場合があります。



「ユーザーID」と「暗証番号」を入力し、「次へ」をタップします。

- ・設定したユーザーIDと暗証番号は、設定画面で確認できます。  
アプリ操作ガイド「その他」参照



登録したい器具に「✓」マークが表示されていることを確認し、「次へ」をタップします。

- ・登録したい器具がすべて現れない場合、器具の電源を一度OFFしてから再度ONしてください。  
複数台の器具が登録できない場合、再度「次へ」をタップしてください。
- ・器具の登録は後からでもできます。(アプリ操作ガイドの「照明器具を登録する」を参照ください)
- ・器具を1台も選択せずに「次へ」をタップした場合、シーン切替などの画面が正しく表示されません。



「使い始めましょう」をタップします。



シーン切替画面に切り替わり、あかりの操作が可能になります。

- ・通信できていない器具は表示されません。

詳しい操作方法は、弊社のホームページ (<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/>) または、QRコードからサイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。



### 注意

ご家族で使用する場合など、2台目以降のスマートフォン・タブレットの設定についても、1台目のスマートフォン・タブレットと同様に「ご使用前の準備」を行って下さい。ただし、1台目で設定した「ユーザーID」と「暗証番号」を入力してください。

# あかりをつける

## あかりを切り替える

照明器具の電源がON状態のときにスマートフォンアプリおよびBluetooth®専用リモコン(品番:HK9850)(別売)で操作することができます

- ・スマートフォンアプリ(シーン切替画面)の「シーン切替ボタン」により、あかりの切り替えができます。
  - ・照明器具の電源をOFFし、次に照明器具の電源をONしたときは、記憶している前回の「あかり」で点灯します。
- ※消灯状態で照明器具の電源をOFFすると次に照明器具の電源をONしたときも消灯状態になります。

シーンボタンの初期設定値

シーン名称	明るさ
① 勉強	100%
② くつろぎ	50%
③ シアター	30%
④ だんらん	100%
⑤ 常夜灯	5%

Bluetooth®専用リモコンでは、スマートフォンアプリで登録されているシーン1~5の点灯状態に切り替えることができます。個別調整やタイマー、設定の操作はできません。



シーンボタン

スマートフォンアプリで登録されているシーン1~5の点灯状態に切り替えます。

消灯ボタン

シーン切替ボタン

個別調整ボタン

照明器具1台ごとに点灯状態確認、点灯、消灯、調光操作ができます。



タイマーボタン

シーンタイマー、おまかせタイマー設定で指定した時刻に自動で点灯できます。



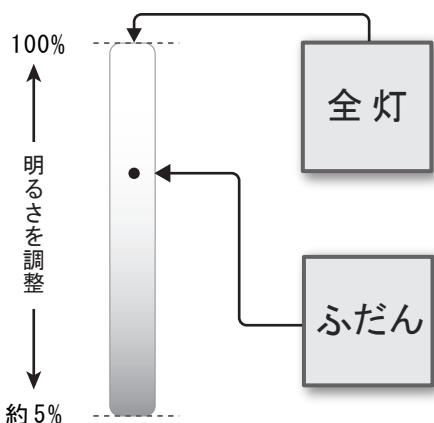
設定ボタン

その他の設定を変更できます。



「個別調整ボタン」「タイマーボタン」「設定ボタン」の詳細については、アプリ操作ガイドを参照ください

## 調光の変更範囲




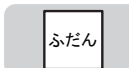


スマートフォンアプリの「全灯ボタン」をタップすると、明るさ100%で点灯

スマートフォンアプリの「ふだんボタン」をタップすると、左図の範囲内であらかじめ設定した明るさで点灯(初期設定:明るさ約65%)

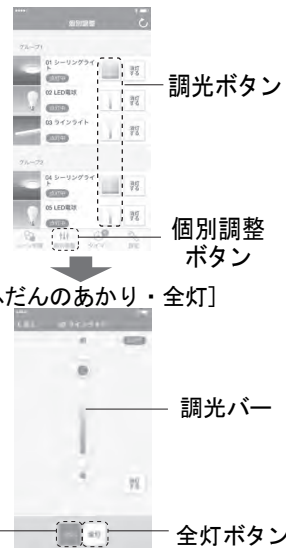
# あかりをつける(つづき)

## 点灯状態を変更する

スマートフォンアプリの「個別調整」で器具の点灯状態を変更できます。

- 1  スマートフォンアプリの「個別調整ボタン」をタップして点灯状態を変更したい器具の「調光ボタン」をタップする
  - 2  「ふだんボタン」をタップする
  - 3  調光バーをタップまたはスライドして明るさを調整する → 記憶  
(メモ) 再び上記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 全灯の場合
- 2  「全灯ボタン」をタップする  
(メモ) 明るさを変更しても記憶しません。

スマートフォン



## スマートフォン・タブレットでグループ設定する

### 照明器具のグループ設定

スマートフォンアプリで照明器具のグループ設定をすることで、照明器具を各グループごとに操作できます。  
※同じ照明器具を複数のグループに設定できません。

#### 設定方法

スマートフォン・タブレットから専用アプリケーション「パナソニック「あかりモ」アプリ(無料)」を起動します。

- 1  「設定」をタップして「照明器具のグループ分け」をタップする
- 2  照明器具を登録したいグループ番号をタップする
- 3  選択したグループ番号に登録したい照明器具をタップする → 「決定」をタップして設定完了  
※選択したグループ番号に登録中の照明器具には「✓」マークを表示しています。  
※通信できない照明器具は、グレーで表示します。  
※通信できない照明器具は、タップしても「✓」マークは表示されません。
- 4  シーン切替で画面をスクロールして、各グループごとにシーンを切り替える  
スクロールできます。

詳しい操作方法は、弊社のホームページ、( <https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/linkstyle/app/> ) または、QRコードからサイトにアクセスして「アプリ操作ガイド」をご確認ください。



## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものやふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

# 故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
スマートフォン・タブレットで操作できない	スマートフォンアプリの初期設定ができていない	スマートフォンアプリの初期設定をする	5ページ「5. 初期設定」
	照明器具の登録を解除した	スマートフォンアプリから「照明器具の登録」の設定を行う	アプリ操作ガイド「照明器具を登録する」
	スマートフォン・タブレットと照明器具の周りが金属製のもので囲われている	金属製のものを取り除く	3ページ「照明器具の電波受信について」
	スマートフォン・タブレットと照明器具の間に障害物がある	障害物を取り除く	
	スマートフォン・タブレットと照明器具の距離が離れている	照明器具との距離を短くする	
	強い電波を発生する機器が近くにある	強い電波を発生する機器を遠ざける	
点灯状態が勝手に切り替わる	スマートフォンアプリのタイマー機能がONになっている	スマートフォンアプリのタイマー機能をOFFにする	アプリ操作ガイド「タイマー」
スマートフォン・タブレット操作時にちらつく	調光動作をしている	調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常ではありません。調光動作が終わるとちらつきも止まります。	
点灯しない	スマートフォン・タブレットで消灯にして照明器具の電源をOFFにしていた	照明器具の電源をONにした後、スマートフォンアプリで操作する	6ページ「あかりをつける」

上記の処置を行っても現象が続く場合	照明器具	電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
	スマートフォン・タブレット	アプリの再起動およびアップデート、スマートフォン・タブレットの再起動を行う

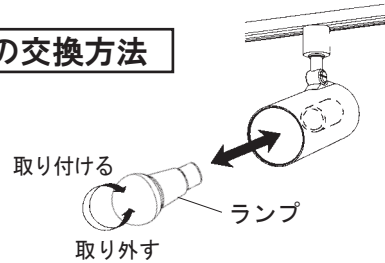
●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお買い求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

### ランプの交換方法



## 仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	4.8W(消灯時(待機時状態) 1W以下)	0.08A	LDA5L-G/K40/BT/W

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 LGSX1500
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

※当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

販売店名

電話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って、出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にお問い合わせください。

## パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2020